

PKI応用 - EDIにおけるPKIの適用 -

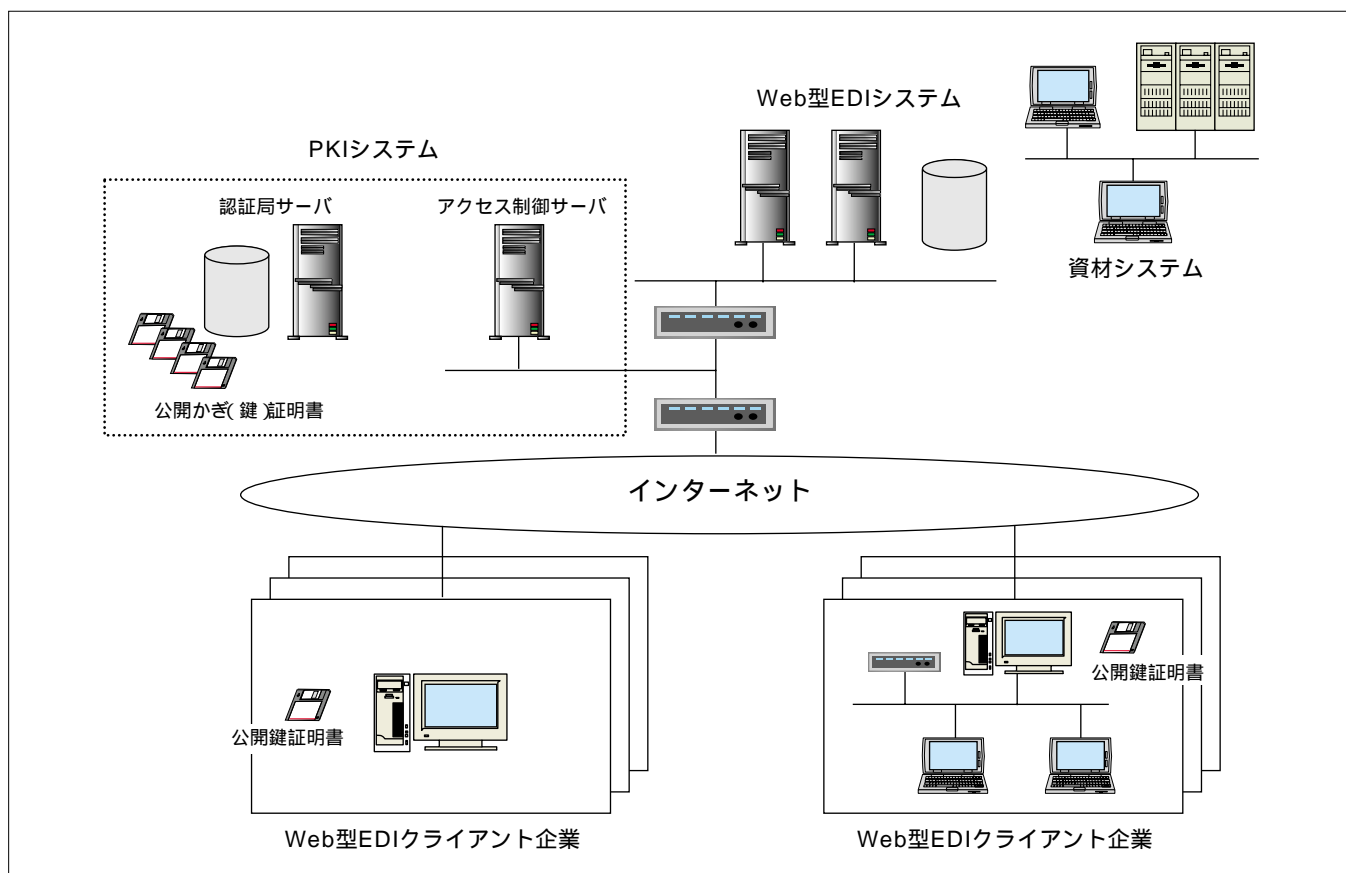
遠藤 淳*
田中 学*

要 旨

現在，大手企業の資材部門では，更なる業務効率化のために電子資材取引システムであるEDI(Electronic Data Interchange)の利用率100%を目指した検討を行っており，取引件数の少ない取引先でも安価で簡単にEDIを導入できるインターネットを利用したWeb型のEDIシステムの構築が進んでいる。しかし，その一方で，インターネットの抱えるセキュリティ上の問題に対する対策が課題となっている。このような問題に対する解決策の一つとして，PKI

(Public Key Infrastructure)技術の導入が有効である。

本稿では，三菱電機のPKI技術をベースとした製品とその応用形態について，三菱セキュアWebアクセスMistyGuard^(注) “ TRUSTWEB^(注)”を中心とした認証システムと，EDIアプリケーションの連携方法とその効果について述べる。また，PKIシステムの運用にかかわる問題点と対応策について解説する。



Web型EDIシステムにおけるPKIの応用

PKIシステムの導入により，インターネットを介して安全にクライアント企業と接続する安価なWeb型のEDIシステムを構築する。これにより，EDIを利用するクライアント企業を拡大し，業務の効率化を図ることができる。